

横浜環状道路の整備促進等に関する要望

令和元年 8 月 2 日

横浜市幹線道路網建設促進協議会

令和元年8月2日

横浜市幹線道路網建設促進協議会
会 長 藤 木 幸 夫

横浜環状道路の整備促進等に関する要望

平素から、横浜市の市民生活や産業経済の発展のために欠かすことのできない道路網の整備促進にご尽力をいただき深く感謝申し上げます。

さて、近年、中国、韓国をはじめ、東アジア諸国の経済成長は著しく、北京、上海、ソウルなどの主要都市では、将来の東アジアの経済の中心地を目指し、港湾、空港、道路網等の都市基盤が急ピッチで整備されています。

一方、我が国の都市基盤はいまだ決して十分でなく、特に首都圏の環状道路の整備率は、世界の大都市圏と比較して極めて低い水準であり、慢性的な交通渋滞によって多額の経済損失や環境負荷の増大を引き起こしています。

我が国の国土を強靱化し、国際競争力を高め、経済を活性化させるためには、我が国の代表的な国際港都である横浜において、港の物流の効率化をはじめ、企業立地や観光客の増加等の整備効果をもたらす幹線道路網を充実させることが必要です。

横浜港で取り扱われているコンテナ貨物の約9割は道路輸送に頼っているのが現状ですが、横浜都心や横浜港と東名高速道路をつなぐ自動車専用道路は、慢性的な渋滞が生じている保土ヶ谷バイパスのみとなっており、物資の輸送とともに市民生活にも大きな影響を及ぼしています。

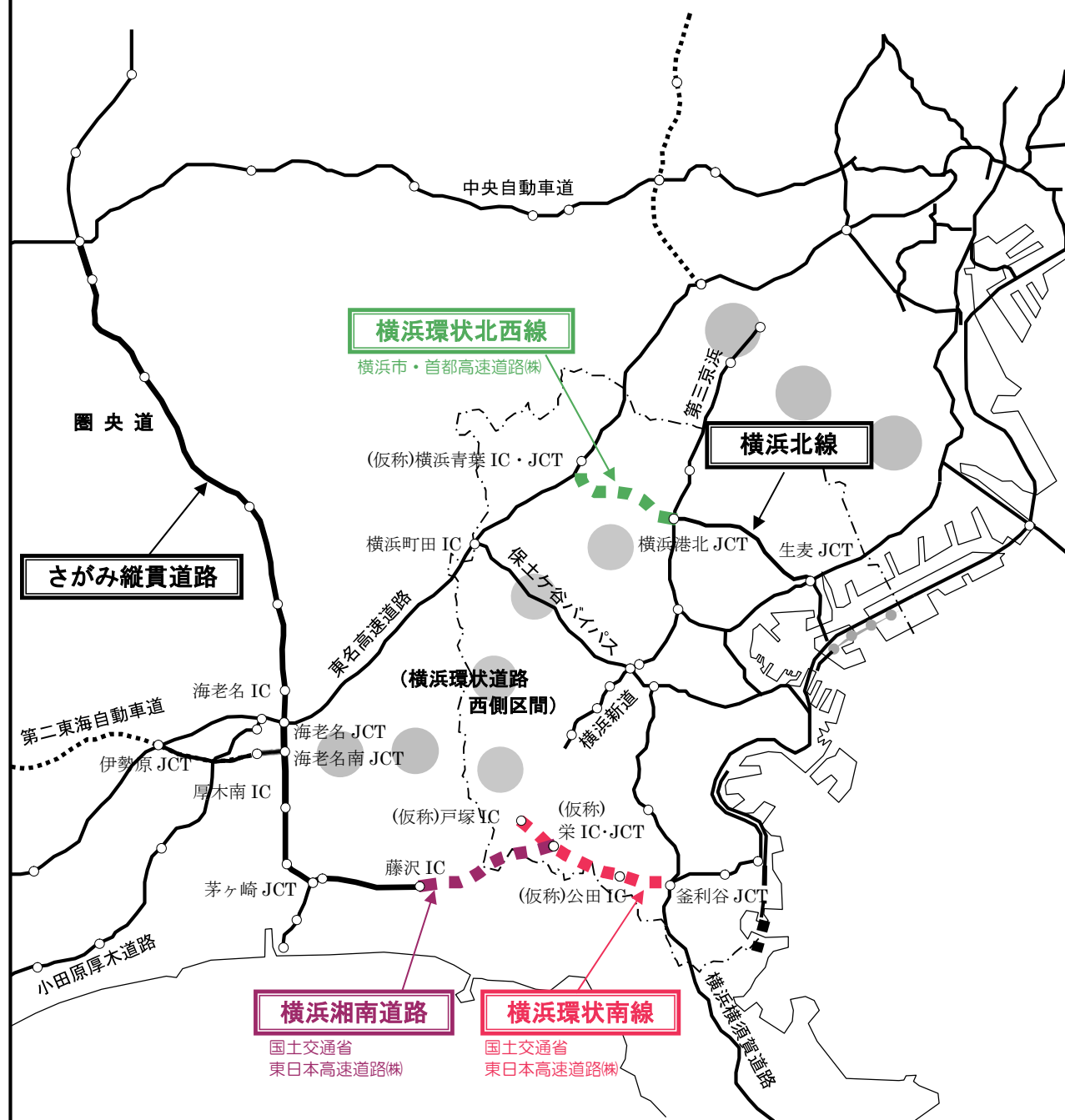
国際コンテナ戦略港湾である横浜港の競争力を強化するためには、**保土ヶ谷バイパスに集中する交通の迂回機能**を持ち、首都圏や全国の各地から効率的に「人」や「もの」を運ぶ**横浜環状道路等を早期に整備し、国内集荷力の強化を図ることが喫緊の課題**です。

また、平成 23 年 3 月に発生した**東日本大震災**や平成 28 年 4 月に発生した**熊本地震**では、緊急物資の輸送や復旧活動を支える基幹ルートとして、幹線道路の重要性が改めて認識されました。今後首都直下型地震等による広域的な被害が危惧されることから、**防災・減災の観点からも幹線道路網の早期整備**が不可欠です。横浜においては、**横浜環状道路等を早期に開通させることにより、保土ケ谷バイパスに代わる災害時のルートを確保し、都市の強靱化を図ることが急務**となっています。

以上より、横浜環状道路等の整備に必要な予算を確保するとともに、早期完成に向けて、整備を促進していただくよう、次の事項について要望します。

- 1 横浜環状北西線は、横浜北線と一体となることによって横浜の臨海部と東名高速道路を連絡し、保土ケ谷バイパスに代わるルートとしての機能を有する路線であるため、**東京 2020 オリンピック・パラリンピックまでに開通させるために必要な予算を確保**すること
- 2 首都圏中央連絡自動車道（圏央道）の整備効果をより発揮させるために、圏央道西側区間で唯一未整備区間である**横浜環状南線、横浜湘南道路について、早期の完成に向けて更なる整備促進を図るとともに、関連道路の整備に必要な予算を確保**すること

高 速 道 路 広 域 図



凡 例	
■■■■■	事業中
●●●●●	計画中

横浜市幹線道路網建設促進協議会

横 浜 港 運 協 会

会 長 藤 木 幸 夫

横 浜 商 工 会 議 所

会 頭 上 野 孝

神 奈 川 倉 庫 協 会

会 長 小此木 歌 藏

一般社団法人 神奈川経済同友会

代表幹事 石 渡 恒 夫

代表幹事 大 矢 恭 好

一般社団法人 神奈川県経営者協会

会 長 石 渡 恒 夫

公益社団法人 横浜貿易協会

会 長 上 野 誠

一般社団法人 神奈川県トラック協会

会 長 吉 田 修 一

一般社団法人 横浜建設業協会

理事・相談役 土志田 領 司

一般社団法人 横浜港振興協会	会 長 藤 木 幸 夫
一般社団法人 神奈川県建設業協会横浜支部	支 部 長 松 尾 文 明
公益財団法人 神奈川産業振興センター	理 事 長 北 村 明
一般社団法人 神奈川県タクシー協会横浜支部	支 部 長 太 田 宏
一般社団法人 神奈川県バス協会	会 長 三 澤 憲 一
一般社団法人 横浜市工業会連合会	会 長 榎 本 英 雄
一般社団法人 横浜青年会議所	理 事 長 野 並 晃
神奈川県軽自動車協会	会 長 岡 島 有 孝
神奈川県信用金庫協会	会 長 平 松 廣 司
一般社団法人 神奈川県自動車会議所	会 長 三 澤 憲 一
神奈川県自動車販売店協会	会 長 上 野 健 彦
神奈川県中古自動車販売協会	会 長 安 藤 悟
一般社団法人 神奈川ビルディング協会	会 長 渡 邊 俊 郎
一般社団法人 横浜銀行協会	会 長 大 矢 恭 好

横浜港埠頭株式会社	代表取締役社長	伊 東 慎 介
公益財団法人 横浜観光コンベンション・ビューロー	理 事 長	布留川 信 行
一般社団法人 横浜市商店街総連合会	会 長	石 川 清 貴
横 浜 船 主 会	会 長	大須賀 由 紀
神奈川旅客自動車協同組合	代表理事	馬 場 正 治
一般社団法人 神奈川県空調衛生工業会	会 長	有 井 清
一般社団法人 神奈川県電業協会	会 長	山 口 宏
公益社団法人 神奈川県宅地建物取引業協会	会 長	坂 本 久
一般社団法人 横浜市建設コンサルタント協会	会 長	山 本 実
大黒ふ頭連絡協議会	会 長	小此木 歌 藏
一般社団法人 横浜市地質調査業協会	会 長	鴨 井 裕 司
神奈川県貨物自動車事業協同組合連合会	会 長	飯 沼 健 史